

Ⅱ. 沖縄県知事・市町村長・市長村議会選挙

- (1) 2014年9月7日、名護市議会議員選挙（定数27）実施。稲嶺進市長を支える与党側が14議席（1議席減）、野党自民党系11議席（1議席増）、公明党2議席となり、移設反対派が16議席と過半数を獲得。

他方、沖縄市議会議員選挙（定数30）では保守派の桑江朝千夫市長を支持する与党が16議席を獲得、宜野湾市議会議員選挙（定数26）では保守系の佐喜眞淳市長を支える与党が15議席を確保、石垣市議会議員選挙（22議席）でも保守系の中山義孝市長を支える与党が14議席を確保。

- (2) 11月16日、沖縄県知事選挙や那覇市長選挙が実施され、辺野古基地移設に反対する翁長雄志氏と城間幹子氏が大幅で勝利。

（沖縄県知事選挙、開票100%）

翁長雄志 360,820票

仲井真弘多 261,076票

下地幹郎 69,447票

喜納昌吉 7,821票

（那覇市長選挙、開票100%）

城間幹子 102,052票

与世田兼稔 57,768票